

幼稚園衛生の特色

醫學博士 竹

村

一

學校衛生とは「衛生學の一分科であつて學校なる環境内に生活する學童及教師の健康を保全し且之が増進を圖るものである」が幼稚園衛生も云ふ迄なく學校衛生の一部分であるが、私は之を學校衛生より離して別に幼稚園衛生と云ふものを提唱したいと思ふものである。

從來から學校衛生は時に教育と云ふ主體と離して特別の事實として取扱はれておる傾向がある。然し學校衛生なるものは必ず教育と云ふ事が主體であつて、其副體として存在するものである。或論者は教育と云ふ範圍の一部分であると云ふが、私はその論者には賛成し兼るものである。即主體の孰れの部分にも必副ふた處のものであつて、學

童の教育には孰れの處を切り取るも必そこには學校衛生と云ふものが存在すべきであると思ふ。之は要するに心身の教育と云ふ事が教育の對象である以上明白な事實である。

さて幼稚園衛生は更に斯うした學校衛生に對する考へ方を一步進めて深く調べてみなければならぬ。

幼稚園に於ける幼兒の生活は學校に於ける學童の生活とは多分に異つた處がある。例へば學校では一ヶ年間に定められた學課の時間的配當がある。或幼稚園では一ヶ年の保育細目を設けて然も毎日の時間割を作つてそれに従つて學校式にやつておる處もあるかも知れないが、然し私の考へて

